

令和7年度 第1回  
地域密着型通所介護 運営推進会議 資料



開設時に植えたモッコウバラも大きくなりました

株式会社あいむ介護サービス  
デイサービスあおやま

## 地域密着型通所介護 運営推進会議について

### 1 目的

「運営推進会議」とは、厚生労働省令に基づき、利用者の家族や地域住民の代表者等に、提供しているサービス内容(活動状況)を明らかにすることでサービスの質を確保し、地域との連携を図ることを目的としています。

### 2 構成メンバー

- ・利用者、利用者家族
- ・地域住民の代表者
- ・市職員又は地域包括支援センター職員
- ・地域密着型通所介護について知見を有する者
- ・デイサービス関係職員

### 3 頻度

概ね6か月に1回以上（年2回以上）

### 4 資料の内容

デイサービスの活動状況を報告させていただきますので、助言や要望等のご意見をお願いいたします。

## デイサービスの概要

### 1 概要

令和元年6月1日開設。定員17名。日曜・年末年始(12/29～1/3)以外営業。

『住み慣れたご自宅で、充実した生活が送れるように』をモットーに、“デイサービスあおやま”では戸建て住宅を改修し、車椅子のご利用者にも対応しながら、よりご自宅に近い環境のもと、炊事、洗濯、掃除、入浴など日常生活には欠かせない活動(行動)を生活リハビリとして、個々に沿ったサービスを提供しています。

## 活動報告（令和7年4月～令和7年9月）

### 1 事業・活動内容

#### ① 地域ふれあいサロン（ふれあいサロンG0・5）介護教室への参加について

ふれあいサロンから依頼を受け、毎年7月度に地域にお住いの高齢者が役に立つ介護教室を開催しています。今年はいくつかの市生活環境課とコラボし「じぶんノート」の書き方等について介護教室を開催しました。（昨年度：いかい歯科）  
また、地域の方の介護相談等も年々増えています。

#### ② 生活リハビリについて

個々のニーズに合わせた手作業や活動に取り組んでいただいています。様々な活動を通じ、“その方らしさ”を生かせるような支援を目指しています。

#### 家事手伝い・園芸

ご自宅ではどうしても出番が少なくなっている“家事”のお手伝いにも積極的に取り組んでいただいています。女性利用者（95歳）は「家では「もう危ない、危ない。」と言われて、何もさせてもらえんからね～。こんなんさせてもらって嬉しいわ。ありがとうね。」と楽しみながら存在価値を感じていただければと思います。



### 壁面作り（アサガオ）

一つの作品を完成させる為に出来る限り皆さんが参加できるよう、努めています。麻痺がある方にも出来る簡単な作業や手先が器用な方にも満足してもらえる難易度が高い作業等を準備して、女性・男性関わりなく熱心に参加されています。



### 職員の子供たちとゴム鉄砲作り

夏休み期間になると職員の子供たちが遊びに来てくれます。朝の「おはようございま〜す！」と元気なお出迎えや配茶等のお手伝いをしてくれます。そんな中、元瓦職人の男性利用者（83歳）が自ら進んで「ゴム鉄砲知っとうか〜？」と声をかけ、楽しそうにゴム鉄砲を作り始めました。子供たちも興味津々に作っていました。



### ③ ボランティア行事について

ボランティアの皆さんとも長いお付き合いになっています。

#### 津軽三味線・腹話術・紙芝居ボランティア

狭いスペースではありますが、その分ボランティアさんとの距離が近いので迫力満点です。津軽三味線の力強い音色に圧倒されます。また、腹話術の「真央ちゃん」も人気の可愛いボランティアさんです。



### ④ 季節行事について

少人数デイサービスの軽いフットワークを生かし、色々な場所にお出かけしています。

#### お花見（協同学苑）・藤棚まで散歩-（青山第一公園）

散歩圏内に公園があり季節の良い時期にはおやつとコーヒーも持って、お出かけします。歩行困難な方も車イスや送迎車を使用して出来る限り参加していただいています。



### 茶話会（北欧館）

茶話会には皆さんが大好きなデイサービスのお隣にある「北欧館」へ行きます。午前中に注文をお聞きし、おやつの中にはぴったりにコーヒーが出てきます。サンドウィッチも美味しいです。



おやつの買い出し



七夕会



夏まつり



敬老の日

## 2 利用者数など

### ① 利用者比率

利用者数（長期入院中除く）：32名（女性：22名 男性：10名）

年齢：100歳台：1名 90歳台：5名 80歳台：20名 70歳台：5名 60歳台：1名

最高齢：101歳 最年少：65歳

### ② 介護度別（令和7年9月現在）

（単位：人）

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
2	3	7	12	4	3	1	32

### ③ 延べ利用者数、営業日数、1日当たりの平均人数

	4月	5月	6月	7月	8月	計
要支援1	9	9	8	10	7	43
要支援2	23	26	19	16	17	101
要介護1	81	55	56	61	63	316
要介護2	84	75	104	106	105	474
要介護3	42	39	36	30	38	185
要介護4	24	48	44	34	23	173
要介護5	4	2	2	3	0	11
計	267	254	269	260	253	1,303
営業日数	26	27	25	27	25	130
1日平均	10.3	9.4	10.8	9.6	10.1	10.0

## 今後の取り組み（令和7年10月～令和8年3月）

### 1 地域参加

① 地域主催のハロウィーンイベントにお菓子配布ポイントとして参加予定。

今年の仮装はマリオブラザーズ（10月29日）。

令和7年度第1回 地域密着型通所介護運営推進会 議記録

事業所名 住所 サービス種類	名称：デイサービスあおやま 住所：三木市志染町青山5丁目9-5 サービス種類：地域密着型通所介護
開催日時	令和7年9月25日（木） 14：30～ 15：15
開催場所	デイサービスあおやま
出席者内訳	利用者・家族：●●様（利用者代表） ：●●様（家族代表） 地域代表：●●様（青山5・6丁目老人クラブ会長） 市・包括職員：藤枝様（三木市介護保険課） 見識者：山根様（三木市社会福祉協議会） 事業者：石田（施設管理者）
議題・課題	● 活動報告 ● 今後の取り組み
報告事項	● 資料にて説明（別紙参照）。
評価、要望、意見及び助言等	● 村杉様（利用者代表） 自分が出来る事は自分です。家の買い物も必要な物だけを毎日でも散歩がてらに買いに行くようにする。 →今後も村杉様にとって無理のない範囲で色々と作業してもらえるように支援します。これからもその方、その方に合わせて楽しみながら利用してもらえればと思っています。 ● 寺田様（家族代表） 子供と一緒に過ごせている事は良いことだと思います。年寄りには子供が好きなので、交流がもてていることは素晴らしい。 また、何かあればいつでも相談させてもらいます。 →今後も利用者と子供たち（地域の子供・職員の職員）と交流が出来るように努めたい。

● 細見様（青山5・6丁目老人クラブ会長）

地域住民（高齢者）は意外に介護保険制度について知らない人が多い。自分自身が必要（介護保険）にならないと、どのような活動をしているかもわかっていない。この前も市役所から出前講座をしてもらったが大人数ではわかりのくいので、少人数での開催もして欲しい。  
→デイサービスあおやまでも、いつでも介護相談を受け付けているので、必要であれば依頼してもらえれば対応します。年々、地域の方からの介護相談も増えて来ている。

● 藤枝様（介護保険課）

子供たちとの交流等をみると施設カラーが出ていて良いと思う。

また、前回の推進会議でヒヤリハット報告書等について議題が上がっていた。他施設では推進会議で報告を行い対応策についても協議している所がある。

→実際にヒヤリハット事例はあり、グループlineで共有し、今後の対応策まで協議している。次回の推進会議よりヒヤリハット事例を議題にあげて報告・相談するようにします。

● 山根様（三木市社会福祉協議会）

小規模デイサービスの良さが出ていると思う。

障がい者の方が誕生日を過ぎると介護保険制度に切り替わる。実際、はばたきの丘（通所障がい者施設）からの相談も受けている。青山地域にこういった相談出来る場所があり、受けてもらえるはありがたい。

→現在、当デイサービスでも三木精愛園（通所障がい者施設）と併用している方が2名いる。精愛園施設職員からも「大きな施設よりも小さな施設の方が目も行き届き安心してお願いすることが出来て良い。」との言葉ももらっている。これからもこのような需要が増加すると思っているので、柔軟に対応したい。

その他	● 次回開催は令和8年3月上旬頃を予定している。
-----	--------------------------